

# 沼津まちなかデザイン会議

> 中心市街地まちづくり戦略 <

- Vol. 8 -



DIRECTOR: 中央公園 Park Up!NUMAZU  
西村浩: 建築家 / 株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役

PRODUCER: 旧国一南エリアビジョン  
加藤寛之: 都市計画家 / 株式会社サルトコラボレイティブ 代表取締役  
西村浩 / 1999年ワークヴィジョンズ一級建築士事務所(東京都品川区)を設立。建築・リノベーション・土木分野のデザインに加えて、全国各地の都市再生戦略の立案にも取り組む。2014年には佐賀市呉服元町に本社佐賀オフィス兼シェアオフィス「COTOCO215」を構え、2020年にはベーグル専門店の事業主となり、故郷佐賀のまちづくりにも取り組んでいる。  
加藤寛之 / 都市計画家・高田昇に師事。2008年株式会社サルトコラボレイティブ設立。関わる地域では法人設立等によりエリア再生に主体的に関わることを基本とする。また、住まいのある大阪阿倍野にて良き商いを育てるBuylocal、自ら経営するSTAYlocal(宿)とTHE MARKET等まちの期待値を高めるムーブメントをライフワークとして取り組む。

GUEST: 三谷徹氏

東京大学建築学科教授 / オンサイト計画設計事務所パートナー

登録ランドスケープアーキテクト。主な作品・風の丘(造園学会作品賞)、品川セントラルガーデン(造園学会技術賞)、奥多摩町セラビートレイル(木の建築賞)、柏の葉キャンパス駅一駅前整備(緑の都市賞国土交通大臣賞)など。主な講演・展示: Daniel Urban Kiley Lecture & Exhibition(ハーバード大学デザイン大学院2017)、Landscape Architects as Change Makers(メルボルン大学および東京 2023)、国際園芸博覧会大師庭園作庭(北京市 2013、成都市 2024)など。主な著書: 風景を読む旅(丸善)、場のデザイン(彰国社)、アースワークの地平(訳書、鹿島出版会)など

## ● プログラム

- ① 今後の中心市街地におけるまちづくりの取組の紹介
- ② GUEST TALK: 「まちづくり: ランドスケープアーキテクトの視点」
- ③ CROSS × TALK: 「ヒト中心の魅力ある場所へ  
～回遊性の向上によるまちなか空間の在り方」



まちなか実験広場のイメージ

沼津市では「中心市街地まちづくり戦略」に基づいて、沼津駅周辺総合整備事業を契機とした、ヒトが歩いて回遊し、居心地よく過ごせる、ヒト中心のまちづくりを推進しています。今後整備される駅前の実験広場や南口交差点の南北地上横断化によって、まちなかの回遊性が向上することでどのようにまちに変化が起ころのかを、都市空間の専門家や沼津のまちづくりに関わるの方々をお呼びして、沼津の未来のまちなかの姿を考えます。

## ● 開催日時

3/27(水)

時間: 18時~20時



> WEB 聴講はこちら <  
QRコードより特設HPへ

定員: 会場50名 + WEB 聴講(無料)

主催: 沼津市 問合せ先: 都市計画部 まちづくり政策課都市計画係

E-Mail: mati-seisaku@city.numazu.lg.jp

TEL: 055-934-4760

※事前申込不要。参加を希望する方は直接会場までお越しください。

## ● 会場

沼津ラクーン 8階 (沼津市大手町 3-4-1)

沼津駅南口



※車で来られる方はラクーン提携駐車場「大手町ワイドパーキング」をご利用ください。  
当日、会場にてご申告いただければ、減免が可能です。